

2023ジャパンフレンドシップ大会

競技の進め方

1. 競技方法

- ①7～9チームを1グループとする 6グループ の対抗戦とします。
- ②競技は、一般社団法人日本インディアカ協会の定めたルール及び本大会申し合わせ事項とします。
- ③得点は、
 - * 5・6チームのコートについては、21点先取2セットマッチ
 - * 4チームのコートについては、21点先取3セットマッチ、ただし3セット目は15点先取とする。
 - * 3チームのコートについては、21点先取3セットマッチ、3セット目は15点先取を2回戦行なう。
- 3・4チーム/コートは3試合終了後休憩（30分程度）を取ります。
- ④試合前の練習は、合同で1分間とします。
- ⑤コート責任者の許可後、審判及び対戦チームはコートへ移動し、チーム確認後、審判立ち合いの上 キャプテンのジャンケンを行いサービス、レシーブ、コート決めを行う。（公式練習前の練習は禁止！）
- ⑥ポイントは、1セット取得につき「1ポイント」付与することを基準とする。
- ⑦表彰は、優勝グループ、準優勝グループ及び特別賞（全勝チーム）とします。

2. 審判員

- ①主審・副審・線審・得点掲示は、相互審判制で行い、対戦表により各チームが担当します。
- ②主審、副審は、持参のカードケースに各自の審判証を入れて審判を行う。

3. 各試合の集合

- ①3、4と10～12コートは「選手集合A」、5～7と13、14コートは「選手集合B」、に集合して、集合場所からコートまでの入退場は、係が指示をします。
- ②キャプテンマークは、チームで用意をしてください。

4. 試合終了後

- ①主審は、整列・挨拶のあと両チームキャプテンに記録用紙に署名をさせ、主審は、時間と署名をする。
- ②記録用紙は、審判したチームが記録席に持参する。

5. その他

- ①受付は各チームの代表者が行い、選手は受付で配布するユニホームを着用してください。
- ②チームの練習については、サブアリーナで行い、その他の場所では禁止します。
- ③昼食時間は、特に設けませんので各チーム適宜お取りください。
- ④チームで生じたゴミは、チームで責任を持って処理をお願いします。特に「カン」「ビン」の処理は出来ませんのでお持ち帰りをお願いします。
- ⑤大会中の負傷等については応急措置のみ行います。各自試合前のストレッチ等を行ってください。
- ⑥リターン式の無料ロッカーはありますが、貴重品の管理は各自でお願いします。
- ⑦全館禁煙になりましたので、喫煙にはご注意ください。